

第 4 章 計画の基本的な考え方

- 1 基本目標
- 2 基本方針
- 3 施策の体系

1 基本目標

子ども達の明るい声がこだまするまち

～育てよう、未来の宝 おごおりっこ、力を合わせ子育て応援～

小郡市においても核家族化等が進行する中、安心して子どもを生き育てることができる環境づくりのため、平成 17 年策定の「小郡市次世代育成支援地域行動計画」(前期計画)に基づき、子育て支援に取り組んできました。

今後はさらなる関係機関等との連携・協働のもと、親子がともに育ち、また、住民がお互いに支え合う地域を目指して、児童の健全育成と子育て支援事業を進めていくことが必要となります。そのため、本計画においては前期計画に引き続き、「子ども達の明るい声がこだまするまち ～育てよう、未来の宝 おごおりっこ、力を合わせ子育て応援～」を基本目標として計画の推進を図ります。

2 基本方針

計画の基本目標の実現に向けて、以下の4つの基本方針を掲げ、総合的な施策の展開を図ります。

基本方針1 おごおりっこを育む地域の中の子育て環境づくり

～ 地域に根ざした子育て支援 ～

核家族化の進行や共働き家庭の増加など家庭における養育機能の低下、国の三位一体改革にともなう地方財政のひっ迫等、子育てを取り巻く環境は厳しさが増す今日、地域を主体とした子育て支援のあり方が問い直されています。

そこで、保育施設の充実など従来型の保育サービスに加えて、子育て支援センターの機能の強化、子育てサークルの支援による交流の促進、地域住民で子どもを守り育てるための仕組みづくりなど、地域に根ざした子育て支援を展開していきます。

基本方針2 自らのライフスタイルにあった生き方づくり

～ 仕事と子育ての両立支援 ～

夫婦共働きは今や一般的な家族のあり方であり、子育てをしながら働いている夫婦は年々増加しています。一方で、専業主婦（夫）という生き方も一つのライフスタイルとして選択されています。

行政としてはそれらのライフスタイルを後押しする形で、企業や地域、学校、家庭に対する啓発及び支援を行っていきます。

基本方針3 親子ともに健やかな成長を目指した健康づくり

～ 母子の健康確保 ～

健康の維持は子育てにおいて基本であり、かつ最も注意を払うべき事項です。そのために、健康診断や小児医療の充実など子ども特有の保健サービスを充実するとともに、「食育」の推進など日頃からの健康維持に向けた習慣づくりや予防医療のための啓発等を推進します。

基本方針4 子どもの権利と生きる力を育む学びの場づくり

～ 教育と人権擁護 ～

いじめや児童虐待など子どもを取り巻く問題は深刻さを増しており、子どもの人権という観点からの対応を充実します。

また、子どもの学力の低下が社会問題化している中、「生きる力」と「確かな学力」の形成に向けた教育を展開していきます。

3 施策の体系

